

松田町地域公共交通総合連携計画策定の進め方（案）

①「現状分析」 松田町の概況整理

- 松田町における公共交通活性化の方向性を明らかにするため主に以下の基礎調査を行い、内容を整理します。
 - ・地域別人口、年齢別人口、市街化の動向、自動車保有台数の推移、公共交通利用者の推移、渋滞状況など

②「アンケート調査」 公共交通の現状と町民ニーズの把握

- アンケート・ヒアリング調査等により公共交通に対する改善ニーズを把握するとともに、各ニーズに対する公共交通の現状を整理します。
- アンケート・ヒアリング調査の内容
 - ・調査方法「アンケート調査・ヒアリング調査」
 - ・対象「松田町民・新松田駅及び JR 松田駅利用者」
 - ・把握する内容「●高齢者の外出実態（外出頻度、目的地、交通手段他）
●買物・通学実態（目的地、交通手段他）●公共交通の利用実態（利用頻度、目的地他）●公共交通に対する改善要望

③「資料調査」

- 松田町総合計画、松田町都市計画マスタープランなどによる将来の都市構造、土地利用の方針ならびに目指すべきまちづくりの方向性を整理します。

④「松田町公共交通のありかた」

- 松田町の概要、公共交通に対する町民ニーズならびに社会的要請などを踏まえ、松田町における公共交通を活性化する方向性を整理します。

⑤公共交通活性化施策の一覧

- 公共交通ビジョン毎に以下の流れにより、公共交通の施策メニュー一覧を作成します。
公共交通ビジョン→ビジョンに関連した地域交通の課題→活性化施策の基本方針→施策メニューの一覧

⑥重点施策抽出

- 重点施策抽出の基本方針を設定し、施策メニューから重点的に取り組むべき施策を抽出します。

⑦社会実験

- 重点施策、町民ニーズによる実験運行を実施します。

⑧実施計画の検討

- 抽出された重点施策及び社会実験による結果などについて、具体的な内容、実施体制、スケジュール、期待される効果などを検討し、実施計画としてまとめます。

⑨パブリックコメントの実施

- 検討過程において、資料をホームページ上で町民に公開して意見募集を行い、計画策定に反映します。